

令和5年度伝統産業技術後継者育成研修
「漆工コース」研修生募集要項

(地独) 京都市産業技術研究所では、京都の漆工産業界の将来を担う人材の育成を目的として、漆工に関する専門的な基礎知識と技術を修得する研修を実施するため、下記のとおり令和5年度研修生を募集します。※当研修は令和5年度の予算の成立が前提となります。

記

- 1 研修期間 令和5年4月～令和6年3月(休講期間：夏期約10日、冬期約10日)
週3日(月、水、金曜日 午前9時～午後4時)
※ 休日を除く。一部時間外実習あり
- 2 研修内容 京都の漆工業界で現在活躍する講師陣や当研究所職員により、漆工の基礎的技法の他、塗漆技法、蒔絵・螺鈿などの加飾技法、乾漆技法による自由造形など、基礎から作品制作まで充実した内容の研修を行います。また、伝統的な技法・技術を習得することに加えて、新しい材料や研究事業により開発・商品化された漆を用いた、研究所ならではのチャレンジに取り組みます。

【主要科目】

| 講 義 | 実 習 |
|---------------------------|-------------------------|
| 漆工概論 漆工工学 デザイン概論 など | 塗漆技法 蒔絵技法 乾漆技法 など |

- 3 研修場所 京都市下京区中堂寺粟田町9-1 京都リサーチパーク9号館南棟
(地独) 京都市産業技術研究所(一部外部での実習あり)
- 4 受講料 260,000円(令和4年度受講料実績につき、変更の可能性もあります)
(別途、道具類・産地研修費(5万円程度)等実費負担あり)
- 5 募集人員 約6名(定員に満たない場合は開催されない場合がございます)
- 6 資格要件 次のいずれかの要件を満たされている方
 - (1) 京都市の区域内において、漆工業を営む中小企業の事業主又はその従業員であり、京漆器に関する技術的業務について1年以上の経験を有し、かつ、高校卒業又はこれと同等以上の学力があると認められる方
 - (2) 理事長が特に適当と認める方

7 申込書の配布 (地独) 京都市産業技術研究所で配布します。

※ 上記のほか、京都市役所でも配布します。

※ 当研究所ホームページ (<http://tc-kyoto.or.jp/>) からダウンロードできます。

8 選考試験日程

■第1回募集

申込期間：令和4年11月16日(水)～令和4年12月8日(木)

選考試験：令和4年12月15日(木) 午前9時から午後3時頃まで

合否郵送：令和4年12月23日(金) 付け



<http://tc-kyoto.or.jp/>

■第2回募集

申込期間：令和5年1月10日(火)～令和5年2月9日(木)

選考試験：令和5年2月16日(木) 午前9時から午後3時頃まで

合否郵送：令和5年2月24日(金) 付け

9 出願手続 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、次の書類を添えて提出してください。

(1) 履歴書(写真貼付のこと。)

(2) 人材育成事業参加申込書

10 出願先

〒600-8815

京都市下京区中堂寺粟田町91 京都リサーチパーク9号館南棟

(地独) 京都市産業技術研究所 産業人材育成グループ 橘 宛

11 選考試験

(1) 試験会場 (地独) 京都市産業技術研究所 所内

(2) 試験科目

(ア) 小論文(800字程度)

(イ) 鉛筆スケッチ実技試験

(ロ) 面接(面接では自作の小作品を持参のこと)

(3) 受験票 出願期間終了後、申込者の住所に封書で送付します。

なお、選考日2日前までに受験票が届かない場合は、お問い合わせください。

12 受講許可 合否については、受験者に封書で通知します。電話等による問い合わせには応じません。なお、合否郵送日から一週間を経過しても合否の通知が届かない場合は、お問い合わせください。

13 問合せ先 産業人材育成グループ 橘 (電話番号 075-326-6100)

随時、見学・ご相談を承っております。お気軽にご連絡ください。

研修の概要

漆工コースは、京漆器製造の後継者育成を目的として昭和50年度より開講されました。

本コースは、漆工の基礎的技法の他、塗漆技法、蒔絵・螺鈿などの加飾技法、乾漆技法による自由造形など、基礎から作品制作まで充実した内容の研修を行います。講師は、漆芸作家、京漆器業界の現役技術者、大学教員および当研究所職員です。少人数で各人の技量に応じた個別の指導を行います。本コース修了生の多くは漆器関連業界に携わる技術者として、また漆芸作家としても活躍しています。

研修科目と内容

| | 科目 | 時間 | 内容 |
|---------|--------|--------------------|--|
| 実習 | 加飾技法 | 168 | 京蒔絵（平蒔絵、高蒔絵、研出蒔絵等）の他、色漆、乾漆粉、薄貝・厚貝などの基礎的な加飾技法全般 |
| | | | ・基礎的な平蒔絵技法（練習手板） |
| | | | ・各自の図案による作品制作 （大パネル、丸盆、飾箱、3Dプリンター素地 等） |
| | 塗漆技法 | 93 | 京塗（布着せ本堅地など）の基礎を下地から上塗、呂色仕上げまで。 |
| | | | （練習手板5枚、大パネル、丸盆、RP素地 等） |
| | 乾漆造形 | 54 | 乾漆技法による造形演習 |
| | 漆工技術演習 | 54 | 塗漆と加飾、造形等各工程の総合的作業方法 |
| | 新材料演習 | 15 | 新材料を用いた試作演習 |
| 学外・特別実習 | 24 | 漆掻実習、業界関係者による講義・実習 | |
| 実習 | 222 | 各人の計画を元にした制作実習 | |
| 講義 | 漆工概論 | 9 | 漆工に関する技法、意匠などについての解説 |
| | 特別講義 | 6 | 漆工等業界関係者による講義 |
| | デザイン概論 | 3 | デザインに関する解説 |
| | 漆工技術実験 | 15 | 漆工技術に関する講義・実習 等 |